

【蓮根地区学びのエリア※ 目指す児童・生徒像】※志村第三中・蓮根小・蓮根第二小・志村第六小

知…主体的に課題に取り組み、自分の考えを分かりやすく表現する力を身に付けた児童・生徒
徳…認め、励まし、共に成長する児童・生徒
体…自らの心身の健康に向き合い、進んで体を動かそうとする児童・生徒

【本校の教育目標】学・共・健 ー共に学び健やかにー

人間尊重の精神を基調とし、知（学び）・徳（心）・体を磨き、自らの可能性を高めていく子どもを育成する。

【目指す学校像】子どものためによりよいことをとことん追求し、協働する学校

○子どもが、暮らしの中から課題を見付け、夢中になって学び、互を認め合い高め合い、一人一人のよさを発揮できる学校
○保護者が、「この学校に通わせてよかった」と安心して信頼して子どもを任せられる学校
○地域の方々が、他者を知る「おらが学校」
○子どものためによりよいことを全教職員がとことん追求し、協働して組織的に取り組む学校（「チーム志六」）G（働き方改革を含む）

【板橋区立学校としてのミッション】

「教育の板橋」いきいき子ども！あたたか家族！はつらつ先生！ 学び合う、学び続ける人づくり！

“学びのまち”「教育の板橋」の実現く板橋区教育大綱、板橋区教育ビジョン2025、いたばし学び支援プラン2025>

【基本的方向性】誰一人取り残さないための居場所づくり

- 1 これからの社会を生き抜く力の育成（確かな学力・豊かな人間性・レガシー教育）
- 2 子どもの学びを保障する教育環境の確保（保幼小中の連携・安心安全な環境整備）
- 3 地域と共に学び合う教育の推進（地域とともにある学校・icsの推進・家庭教育）

令和5年度学校評価結果

A 社会に開かれた学校づくり	【積極的な情報発信・受信・共有】 ・ics だより発行回数5回。 ・保護者のコミュニティ・スクールへの認知度は57.8%にとどまっている。
	【学習支援ボランティアの活用】 ・ボランティアの協力が多く得られた。 ・要請から実施の流れについて、分掌に位置付け、組織的に実施していく必要がある。
B 確かな学力の向上	【「板橋区授業スタンダード」の実施】 ・児童アンケートでの肯定的な回答は90%。 ・児童の言葉で振り返る力を向上させる必要がある。
	【主体的に学び続ける子どもの育成】 ・学力に関する調査の無回答率に課題がある。 ・自分で主体的に学習に取り組む姿勢づくりが必要である。
C 豊かな心の涵養	【志六小のきまりの徹底】 ・児童アンケートでの肯定的な回答は94%。 ・どの学級でも統一した学習指導と生活指導ができるようスタンダードを策定する。
	【不登校の問題への取組】 ・校内支援委員会を充実させる必要がある。 ・組織的な体制を組む必要がある。
D 体力の向上と安全指導	【運動の日常化・基礎体力の向上】 ・全身持久力・投力に課題がみられる。 ・体育学習の内容の工夫をさらに進めていく必要がある。
	【安全な生活環境・危機管理体制の確立】 ・適宜柔軟な対応をすることができた。 ・長寿命化工事に伴う避難経路の在り方を全教職員で共通理解する必要がある。
G 教職員の働き方改革	【在校時間を意識した働き方の実践】 ・時間外在校等時間数月4.5時間超の教員は年平均24.5%であった。 ・仕事分担の見直しが必要である。
	【リフレッシュのための休暇取得の促進】 ・休暇取得の割合は43%。定着は難しい。 ・ライフ・ワーク・バランスをさらに啓発し、計画的な休暇の取得促進が必要である。

令和6年度 Gland Design

A社会に開かれた教育課程の実現

1 目指す学校及び子どもの姿を家庭や地域社会と共有・連携した教育課程の実施

ア コミュニティ・スクール委員会（全員参加年3回）と学校支援地域本部を両輪とした学校力の向上
イ 地域の施設及び人材、学習材の意図的・計画的な活用 ウ 地域行事等への積極的な参加

2 タイムリーで積極的な情報発信と受信・共有

ア 学校だよりや学年だより等各種おたより、学校ホームページ等での情報発信（工事情報含む）
イ 「今日起きたことは、今日のうちに対応する」迅速で的確な対応

B確かな学力の定着と向上ー主体的・対話的で深い学び、「目指す子ども像」の実現ー

1 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と、思考力、判断力、表現力等の育成

ア 「板橋区授業スタンダード」「志六スタンダード」の共通理解と確実な実施
（めあて・自分の考え・友達の考え・振り返り・まとめ／INPUT→THINK→OUTPUT）

イ 問題解決型・探究型の授業の実施 ウ タブレット端末等の効果的な活用

エ 個に応じた指導の充実 【少人数指導、T・T】 特別支援学級（五組）、ひまわり教室との連携 等

2 学びに向かう力、人間性等の涵養

ア 子どもが「学び続ける」授業の実施（「分かる できる つくる 楽しい授業」）

イ 個別最適な学び・協働的な学びの導入 ウ 特別支援教育の充実（合理的配慮、ユニバーサルデザイン）

エ 学習習慣の確立「家庭学習の手引き」

3 教員の「学び変え続ける」指導力の向上（主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業革新）

ア 国及び都、区独自の学力に関する調査の結果分析（低中高学年ごとの授業改善推進プラン作成）
イ O・J・Tの実施（互いの授業から学ぶ、各種研修、教育会、研究発表・他校種の授業参観を積極的に行い校内に還元）

C豊かな人間性の育成

1 人権教育の推進

ア 人権課題「ユニバーサルマナー」を取り上げた授業の実施

イ 「志六小のきまり」の具現化

ウ hyper-QUの結果の分析（「いじめ見逃しゼロ」に向けた取組）

エ 学びのエリアの意図的な交流活動の創意工夫（保幼小連携、小小連携、小中一貫教育）

2 キャリア教育の充実

ア 児童の実態を踏まえた年間指導計画に基づく「自分を知る活動」と「体験活動の重視」

イ 子どもの主体的な活動（日常的な活動）の推進（カリキュラム・マネジメント）

3 「特別の教科 道徳」の実施（重点指導「希望と勇気、努力と強い意志」「郷土愛」）

ア 「考える」「議論する」学習の流れ（展開後段で自分を振り返り、行動化につなげる）

イ 自己肯定感の醸成 ウ 他者理解と自己理解（見つめる）

D体力の向上と安全指導

1 体力の向上

ア 防衛体力

①食育

（レガシー教育との関連、実態に応じた給食 等）

②健康教育（自分の心と体を知る）

イ 行動体力

①運動の日常化

（長寿命化工事1年目における創意工夫）

②体力テストの結果の分析

2 安全教育の充実（安全教育プログラム・学校安全計画の策定）

ア 生活安全

イ 交通安全

ウ 災害安全

自助・共助・公助

自分を守り 相手を守る

※「生命の安全教育」の確実な実施

■サービスの厳正（サービスの宣誓・法令遵守）毎月の研修の実施

- ・身分上、職務上の義務
- ・信用失墜行為の禁止
- ・体罰の禁止
- ・不適切な指導の禁止
- ・個人情報の管理
- ・会計事故の防止
- ・授業時数の確保
- ・交通事故、交通法規違反の防止
- ・わいせつ行為やハラスメントの防止 等

令和6年度教育課程（届）

A地域・家庭との連携

- ・家庭や地域社会との絆を大切にした教育活動の実施
- ・家庭や地域社会と目指す学校及び子どもの姿を共有
- ・コミュニティ・スクール委員会と学校支援地域本部を両輪とした学校力の向上
- ・地域・保護者との協働による心身共に健康な児童の育成

B確かな学力の定着を図る教育の推進

- ・目指す子ども像を実現する9年間の単元配列表作成
- ・「板橋区授業スタンダード」に基づく授業展開
- ・「板橋のiカリキュラム」の実践
- ・習熟度別算数少人数指導の充実
- ・一人一台端末の効果的な活用（個別最適化・協働的な学び）
- ・特別支援学級設置校としての強みを生かした個に応じた教育
- ・家庭との連携による学習習慣の定着

C人権教育と心の教育の推進

- ・「特別の教科 道徳」の実施
- ・「いじめ防止基本方針」に基づく取組の充実
- ・話し合い活動による自治意識の醸成
- ・不登校対策委員会設置による未然防止強化
- ・志六小四つのきまりの周知徹底及び具現化

D心身の健康と体力の増進

- ・運動の日常化（運動に親しむ資質や能力の育成）
- ・体力向上（行動体力）、健康教育・食育（防衛体力）の推進
- ・「自分を守り 相手を守る」安全教育の推進
- ・防災対策、危機管理体制の確立
- ・地域と連携した安全な学校づくり

E小中一貫教育の推進

- ・学びのエリアにおける目指す子ども像の共有とその実現へ向けた取組の推進
- ・小1プロブレムや中1ギャップ等の諸課題の解決に向けた取組の推進
- ・学びのエリア3小学校でSDGsの目標11を核とした「総合的な学習の時間」の推進

F教育課題への対応

- ・年間指導計画に基づく「ICT活用能力」の育成と情報モラル教育の確実な実施
- ・キャリア・パスポートを活用したメタ認知、自己理解・自己管理能力の向上
- ・ESDの視点に基づく教育
- ・生命の安全教育の確実な実施
- ・特別支援教育の視点による指導の徹底（アセスメントを通じた個に応じた指導の充実） 等

G教職員の働き方改革

- ・「板橋区立学校における働き方改革推進プラン」に基づく取組

令和6年度 取組指標と成果指標

A 社会に開かれた学校づくり	【取組指標】 1 学習支援ボランティアを全学級で活用し、教育活動を充実させます。 2 ics だよりを年間5回以上発行します。
	【成果指標】 1 児童アンケート「わたしは、学校がPTAや地域の人に助けてもらっていることを知っている」満足回答80%以上 2 保護者アンケート「学校はコミュニティ・スクールの活動内容をよく知らせている」認知度70%以上
B 確かな学力の向上	【取組指標】 1 「板橋区授業スタンダード」「志六スタンダード」を全教員が共通理解し、全学級で実施します。 2 子どもが「分かる できる つくる 楽しい授業」を全学級で実施します。 3 自学自習の取組を全教員が取り組みます。（家庭学習の手引きの実施）
	【成果指標】 1 児童アンケート「わたしは、ノートに学習の「めあて」や「まとめ・ふりかえり」を書いている」80%以上 2 国の学力に関する調査で全国平均値以上 3 東京都の学力に関する意識調査で都平均以上
C 豊かな心の涵養	【取組指標】 1 「志六小のきまり」を全学級で具現化し徹底します。 2 教室に入ることができない児童の学習室登校やタブレット活用の促進を行います。
	【成果指標】 1 児童アンケート「わたしは、志六小のきまりが言える」80%以上 2 不登校児童数が昨年度より減少
G 教職員の働き方改革	【取組指標】 1 定時退庁日に全教職員が定時退勤できるよう仕事の効率化を進めます。 2 全教職員がリフレッシュするための休暇促進を行います。
	【成果指標】 1 時間外在校等時間数月45時間超の教員が0人 2 有給休暇取得日数が年間15日以上で教員が90%以上